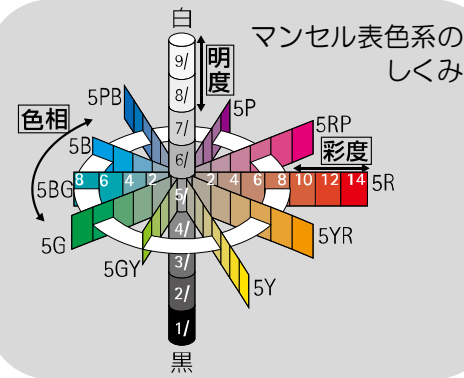


色の表現方法(色彩のものさし)

代表的なもの
マンセル表色系

色彩を、3つの属性

しきそう **色相** めいと **明度** さいど **彩度** で表す



色相は色あい
色を10の色あいに分けると...

【表記方法】
0~10 (程度を表す数字) + アルファベット

赤に近づく 7.5R 10R 2.5YR 5YR 7.5YR 10YR 2.5Y 黄に近づく

明度は明るさ
色が明るいか暗いか

明度が高い = 明るい
明度が低い = 暗い

【表記方法】
1~9.5 (程度を表す数字)

黒に近づく 1 2.5 5.0 7.5 9.5 白に近づく

彩度は鮮やかさ
色が派手か地味か

彩度が低い = 地味
彩度が高い = 派手

【表記方法】
0~14 程度 (程度を表す数字)

無彩色に近づく 0 3 6 9 12... 原色に近づく

上限は色相や明度によって、異なります

問 これ、どんな色かな？

3属性の組み合わせで1つの色を表わす

読み方 → **マンセル記号** じゅうわいあーる はち の いってんご

10YR 8 / 1.5

答 こんな色！

色相 10YR の時の明度と彩度

10YR8/1.5 の色彩

ちなみに★
彩度0となるグレー等の無彩色のマンセル記号は色相に関わらず、N(ニュートラル)+明度で表す

1 目立たせたいもの なじませたいもの

目立たせる色...変化・一時的・小面積・強い対比・動的・アクセント

高彩度
中彩度
低彩度

交通標識 公共サイン 催事の色 花など
屋外広告物 モニュメント 店舗の演出 草木の緑 など
建築物等の外観 路面舗装、柵、街路灯 樹木の幹 など

なじませる色...不変・長期的・大面積・弱い対比・静的・ベース

自然の美しい色が映えるのは...
穏やかな色！

2 色選びのテクニック

色の面積効果
面積の大きさで同じ色でも印象が変化して見える現象

鮮やかな色 明るい色 暗い色
より鮮やかに より明るく より暗く

色と光・影
光の種類、当り方で同じ色でも印象が異なる

北側などの日陰ではより一層、暗く見える
西日など、光の種類や当り方によっても見え方は変わる

色と素材
材質、光沢の有無で同じ色でも印象が異なる

石材 木材
コンクリート タイル

3 色バランスのテクニック

明度差の対比効果
組合せる色の明度差で印象が異なる

明度差 0 1 1.5 2 3 4 5

対比なし 曖昧な対比 優しい対比 適度な対比 やや強い対比 強い対比 きつい対比

面積比の重さ・軽さ
組合せる色の面積比で印象が異なる

面積比=暗:明 1:0 2:1 1:1 1:2 0:1

重い やや重い 普通 やや軽い 軽い

ちなみに★
暗い色を上にする時は比率を調整

上:暗・下:明 バランス

4 色相型調和
同系の色相で揃える
同じ色相同士でも、明度や彩度に変化をもたせると、メリハリのある雰囲気となる。

街並みの色彩を調和させるには...?

色調(明度・彩度)型調和
同じ色調(トーン)で揃える
色相は様々ですが、明るいパステル調や、暗く落ち着いた色調などでまとめる。